

千尋の滝

岳南中学校 三年 大谷 琉偉

私が住んでいる地域の近くに素張らしく格
好いい滝がある。その名も「千尋の滝」だ。

ああ、そう考えると最近あまり行っていないな
あ。思い出す。あのころの記憶……

私が小学生の頃のことだ。私には姉がいる。
とても自慢の姉だ。わたしたちの出身小学校
である「神山小学校」には伝統として、六年
生での大イベントである「モツキヨム岳登山

（本富岳登山）」がある。私の姉が小学校六
年生の頃、モツキヨム岳登山をするのに見送
りとして、麦生のモツキヨム岳登山入口に行
った。そのとき見たのが、そう。「千尋の滝」
だ。

その滝は落差六十メートルの、壮麗な花崗
岩を傍に置いた、絢爛な滝。この「千尋の滝」
（せんぴろのたき）という名前は屋久島町
公式ホームページによると、「滝が流れ落ち
る一枚岩が、千人の大人が両手を広げたほど

の大きさ〇という例えから命名された」と書かれていゝ。また、〇町内でも隋一の観光地とも書かれていて、町内でも人気なことかわかるだろう。それにしても、言い表すことができない格好よさだ。見てもらうたうわかるだろう。その格好よさは、

私も滝の現状について考えたか、それより先に町も考えていたのだろう。おそらく、より多くの人に観光に来てほしいと。私がこのとき滝を見た場所は滝自体から四百メートル

ルも離れていたそうた。そこで二年前に、滝自体から二百メートルほどで見ることかでき、〇千尋の滝遊歩道〇を設置してくださった。開放時刻は八時半から十七時まで。以前よりさらに、ダイナミックさか味わえるそうた。だが、私はいまだに行っていない。いつ、何が起こるかわからない。たから、何もないうちに見に行きたいと思う。

そう、何も起こらないうちに。

つい最近、屋久島の南部に位置するトカラ

列島で地震があった。皆知っているように、日本周辺には太平洋プレート、フィリピン海プレート、ユーラシアプレート、北アメリカプレート、の四つのプレートがあり、地震大国である。地震によつて滝の水が流れなくなつた、滝付近の土砂等が崩れ被害にあった、という事例は過去にあったと思う。そのような被害を完全に防ぐことや地震を起こさなくするといったものは、不可能である。でもしこの千尋の滝が被害にあったら……そう考える

たときに私たちにできることは何だろうか？ 皆はどう考えるかわからないが私はこう考える。とりあえず自分たちの命を最優先して守ることか一番大切だ。理由としては単純である。ひとまず被害にあったのは仕方ないとする。だがそこから何もできないわけではないと思う。復旧作業も不可能ではないはずだ。その作業に皆が必要というわけだ。一人一人が自分を守り、屋久島を保つていてほしい。

屋久島町は各校区での防災マップ・各集落

での防災マップを作成し、配ってくださった
いる。それをうまく活用したり、防災グッズ
を持っておいたりすることで地震から身を守
ることかできると思う。
このように、与えられた情報をうまく活用
して、自分の命を守り、屋久島の未来を明る
いものにしていきましょう。